



Analytics ・ SearchConsole活用事例

ゴール

Analytics、SearchConsole活用事例を紹介しSEO、あるいは顧客成果出すために先方のサイトで実際に起きている問題の分析ができる状態を目指します。

目次

第1章 Analytics活用事例

第2章 SearchConsole活用事例

第 1 章 Analytics活用事例

1. カスタムレポート（作成・共有）

2. イベントトラッキング

3. CVの目標到達プロセス

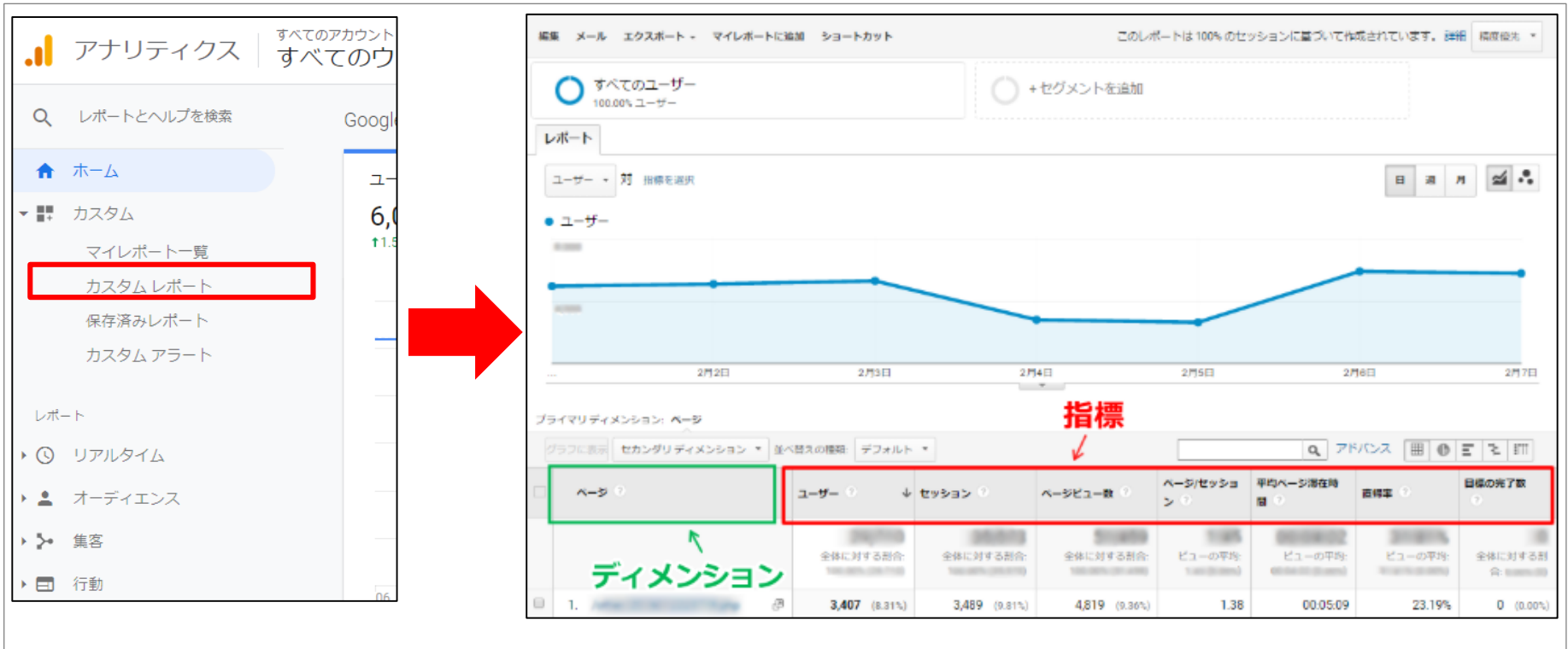
4. ユーザーの性別・年齢

5. サイト内検索

6. メモ機能

概要

カスタムレポートとは、自社用にレポートをカスタマイズできる機能です。1つの視点を掘り下げて詳細を分析することに適しています。ディメンションを複数組み合わせたり、複数の指標を1つの画面で細かく確認できます。



The image shows a two-part interface. On the left is a navigation menu for 'アナリティクス' (Analytics) with a search bar and a sidebar containing 'ホーム', 'カスタム', and 'レポート'. The 'カスタム' section is expanded, and 'カスタムレポート' is highlighted with a red box. A red arrow points from this menu item to the right-hand screenshot. The right-hand screenshot is a detailed view of a custom report. At the top, it shows 'すべてのユーザー' (All Users) and a line chart for the period from February 2nd to 7th. Below the chart is a table with columns for 'ページ' (Page), 'ユーザー' (User), 'セッション' (Session), 'ページビュー数' (Pageviews), 'ページ/セッション' (Pages/Session), '平均ページ滞在時間' (Average Page Session Time), '直帰率' (Bounce Rate), and '目標の完了数' (Goal Completions). The 'ページ' column is highlighted with a green box and labeled 'ディメンション' (Dimension). The other columns are highlighted with a red box and labeled '指標' (Metric). The table data for the first row is as follows:

ページ	ユーザー	セッション	ページビュー数	ページ/セッション	平均ページ滞在時間	直帰率	目標の完了数
1.	3,407 (8.31%)	3,489 (9.81%)	4,819 (9.36%)	1.38	00:05:09	23.19%	0 (0.00%)

活用シーン

✓ディメンション（都市、ブラウザなど）と指標（セッション数、ページビュー数、直帰率など）を組み合わせ、表示するデータを絞り込み、より細かく分析いたします。

① Googleアナリティクスにログイン後、左メニューの「カスタム」>「カスタムレポート」から、「新しいカスタムレポート」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the Google Analytics interface. On the left, the 'Custom' menu is expanded, and 'Custom Reports' is highlighted with a red box. A red arrow points from this menu item to the '+新しいカスタムレポート' button in the main content area. The main content area has a header 'カスタムレポート' and three buttons: '+新しいカスタムレポート', '+カテゴリを作成', and 'ギャラリーからインポート'. Below the buttons is a table of existing reports.

タイトル	作成日
⋮ 【定例レポート用】カスタムレポート	2018/02/28
⋮ 分析用	2019/04/02

- ②「全般情報」「レポートの内容」「フィルタ」「ビュー」を入力・選択し、「保存」ボタンをクリックします。

全般情報

タイトル

レポートの内容

レポートタブ × +レポートタブを追加

名前

種類

指標グループ

ディメンションの詳細

フィルタ・オプション

ビュー・オプション

このアカウントに設定されているすべてのビュー

1個のビューを選択

③ 以下のようなページ分析レポートが表示され、設定した内容が反映されたカスタムレポートが作成されていることが確認できます。また、左メニューの「カスタム」>「カスタムレポート」から、作成したカスタムレポート一覧が確認できます。



概要

カスタムレポートは作成したユーザが利用できるものですが、設定した内容を他のユーザと共有することも可能です。共有すると、レポートに表示する内容の設定のみコピーされ、アクセス解析のデータは共有されません。



レポートとヘルプを検索

ホーム

カスタム

- マイレポート一覧
- カスタムレポート
- 保存済みレポート
- カスタムアラート

レポート

- リアルタイム
- オーディエンス
- 集客
- 行動
- コンバージョン

ユーザー、集客、行動のレポートの外観がまったく新しくなりました！Google データポータルをぜひお試しください！

カスタムレポート

+新しいカスタムレポート +カテゴリを作成 ギャラリーからインポート

タイトル	作成日	操作
【定例レポート用】カスタムレポート	2018/02/28	操作 ▼
分析用	2019/04/02	編集 コピー 共有 削除

© 2019 Google | アナリティクス ホーム | 利用規約 | プライバシー ポリシー | フィードバックを送信

活用シーン

✓ 1度作成したカスタムレポートを他のサイトに活用する際に使用いたします。

① リンクを発行します。カスタムレポートの一覧画面で、共有したいレポートの右端の操作から共有を選択します。



The screenshot shows the Google Analytics interface for Custom Reports. On the left is a navigation sidebar with options like Home, Custom, and Reports. The main area displays a list of custom reports. A red box highlights the '操作' (Action) dropdown menu for the report titled '【定例レポート用】カスタムレポート', which includes options for '編集' (Edit), 'コピー' (Copy), '共有' (Share), and '削除' (Delete).

レポートとヘルプを検索

ユーザー、集客、行動のレポートの外観がまったく新しくなりました！Google データポータルをぜひお試しください！

カスタムレポート

+新しいカスタムレポート +カテゴリを作成 ギャラリーからインポート

タイトル	作成日	操作
⋮ 【定例レポート用】カスタムレポート	2018/02/28	操作 ▼ 編集 コピー 共有 削除
⋮ 分析用	2019/04/02	

© 2019 Google | アナリティクス ホーム | 利用規約 | プライバシー ポリシー | フィードバックを送信

② テンプレートのリンクを共有を選択して、共有をクリックします。



The screenshot shows the 'カスタムレポート' (Custom Report) section of the Willgate interface. At the top, there is a notification banner: 'ユーザー、集客、行動のレポートの外観がまったく新しくなりました！ Google データポータルをぜひお試しください！'. Below this, there are three buttons: '+ 新しいカスタムレポート', '+ カテゴリを作成', and 'ギャラリーからインポート'. A modal dialog titled '[object Object] の共有方法の選択' (Select sharing method for [object Object]) is open. It contains two options: 'テンプレートのリンクを共有' (Share template link) and 'ソリューションギャラリーで共有' (Share in solution gallery). The first option is selected and highlighted with a red box. At the bottom of the dialog are '共有' (Share) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

ユーザー、集客、行動のレポートの外観がまったく新しくなりました！ Google データポータルをぜひお試しください！

カスタムレポート

+ 新しいカスタムレポート + カテゴリを作成 ギャラリーからインポート

[object Object] の共有方法の選択

- テンプレートのリンクを共有
オブジェクトのテンプレート用の URL を生成します。この URL を共有すると、他のユーザーも同じオブジェクトの設定を利用できるようになります。 [詳細](#)
- ソリューションギャラリーで共有
このテンプレートをソリューションギャラリーに公開して共有します。ソリューションギャラリーでテンプレートを共有すると、他のユーザーも同じ設定を利用できるようになります。 [詳細](#)

共有 キャンセル

③ 表示されたURLをコピーして、共有いたします。



ユーザー、集客、行動のレポートの外観がまったく新しくなりました！Google データポータルをぜひお試しください！

カスタム レポート

+新しいカスタムレポート +カテゴリを作成 ギャラリーからインポート

タイトル

- 【定例レポート用】カスタムレポート
- 分析用

操作 ▼

操作 ▼

以下の URL をコピーして共有

 カスタム レポートの設定のみが共有されます。トラフィックデータは共有されません。

<https://analytics.google.com/analytics/web/template?uid=oOYHYs8ARxqTq6iio6CUyw>

このリンクをメールに貼り付けてください

- ④ 共有するためのURLをGoogleアナリティクスにログインした状態でURLにアクセスします。下記画面が表示されますので、インポートしたレポートを利用したいビューを選択して作成をクリックすると、カスタムレポートの設定内容がコピーされます。



i カスタムレポートの設定が共有されました。
この設定をインポートするには、Google アナリティクスのアカウントからビューを選択してください。

ビューを選択

説明用カスタムレポート

作成 キャンセル

概要

目標到達プロセスは「サイトにアクセスしたユーザが目標を達成するまでにたどる経路を指定し、ユーザがその経路にどこから入り、どこで離脱したのかを記録」できる機能です。

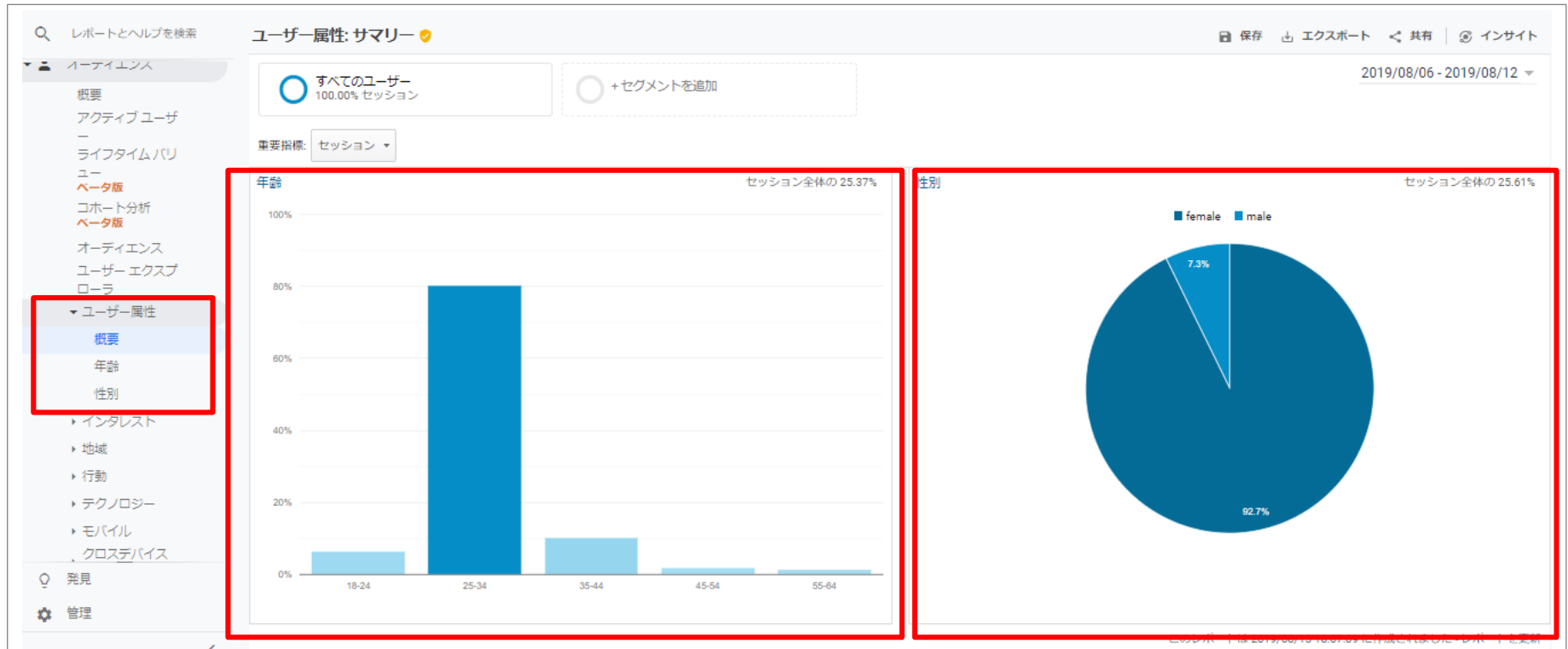


活用シーン

✓ 目標到達に至るまでの過程の中でユーザーがなぜ離脱してしまっているのか、原因を調査し、改善策を立てるために活用いたします。

概要

「ユーザー属性/インタレストカテゴリ」を利用することで年齢と性別を切り口に「ターゲット層が来ているのか」「ターゲット層がどのコンテンツを閲覧しているのか」といった分析が可能になります。

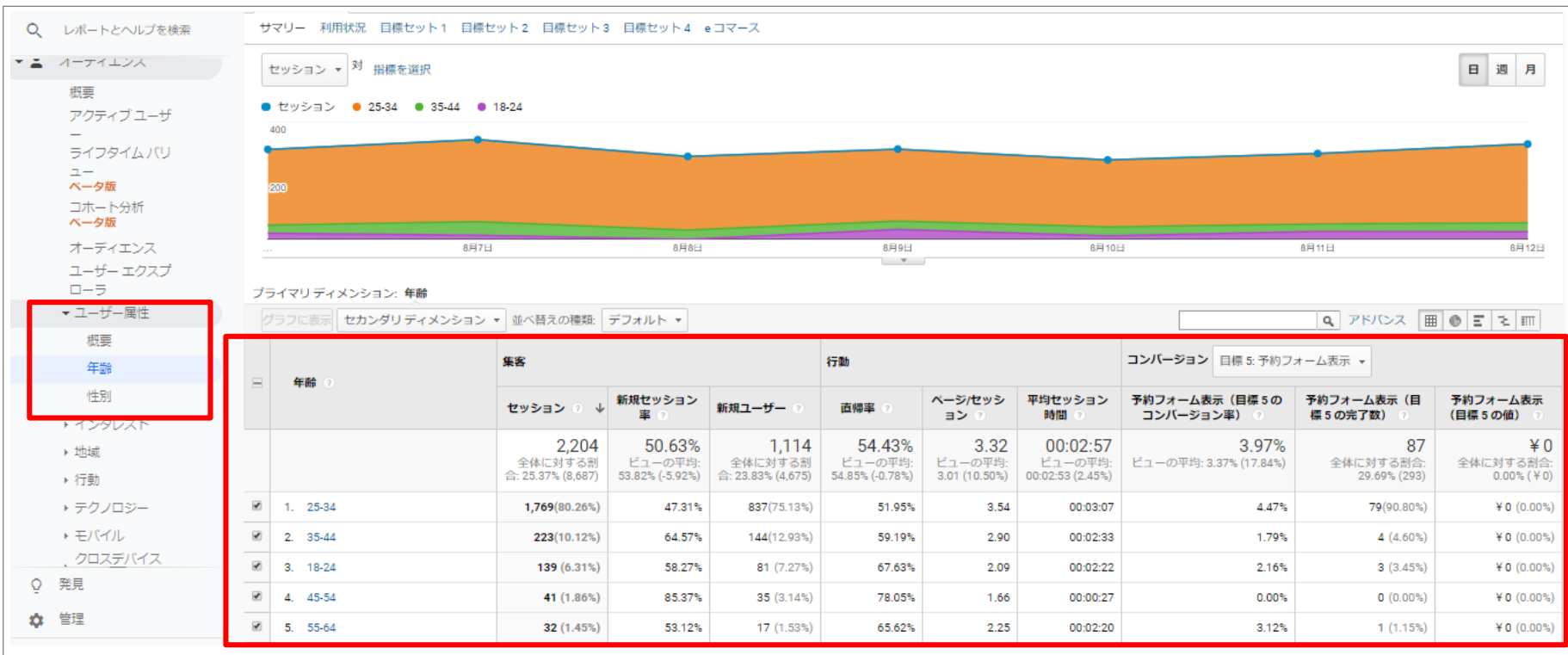


活用シーン

- ✓ どのような層が来ているのか、男女別である程度の傾向は掴めます。
- ✓ Google AdWordsと連携させることで特定の属性をリスティングに活用することも可能です。

概要

「ユーザー属性/インタレストカテゴリ」を利用することで「年齢」と「性別」を切り口に「ターゲット層が来ているのか」「ターゲット層がどのコンテンツを閲覧しているのか」といった分析が可能になります。

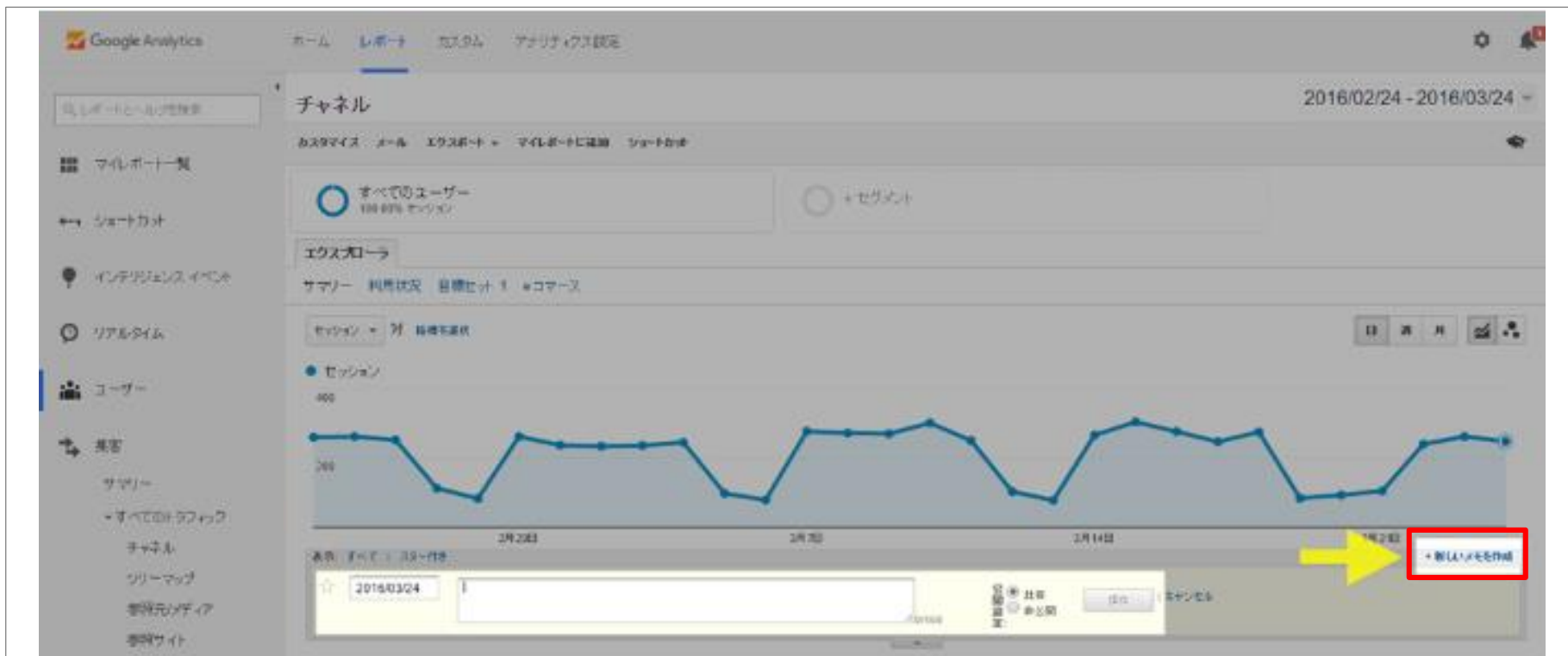


活用シーン

- ✓ どのような層が来ているのか、年齢別である程度の傾向は掴めます。
- ✓ Google AdWordsと連携させることで特定の属性をリスティングに活用することも可能です。

概要

Googleアナリティクスでは、日付に対してメモをする機能があります。例えば、「サイトをリニューアルした」「広告を導入した」「イベントを始めた」といった出来事があった場合はすぐにメモをすることが可能です。



活用シーン

✓アクセス状況が変わった場合にも「なぜアクセス数が減ったのか？」
「なぜアクセス数が増えたのか？」などの原因を把握したり、
出来事の前でデータを比較することができます。

第2章 SearchConsole活用事例



1. MFI適用判断

2. インデックスカバレッジ

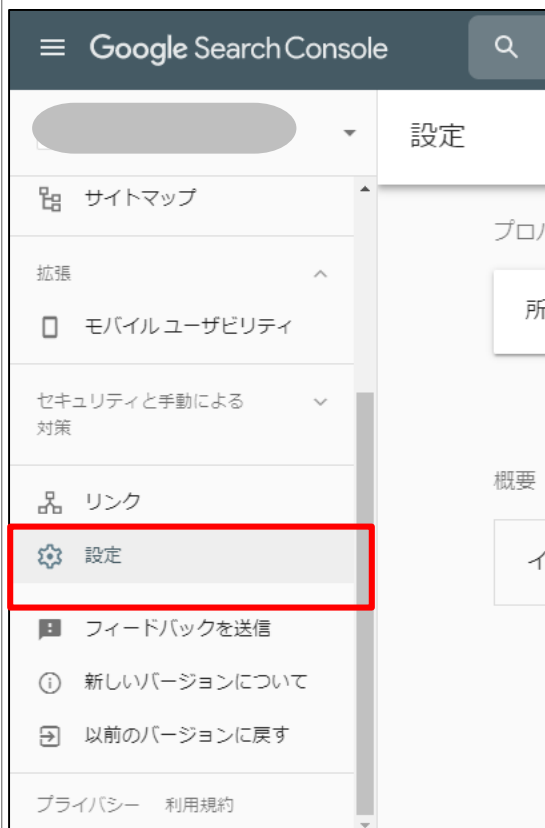
3. 検索パフォーマンス

4. Search Analytics For Sheet

5. URL検査ツール

概要

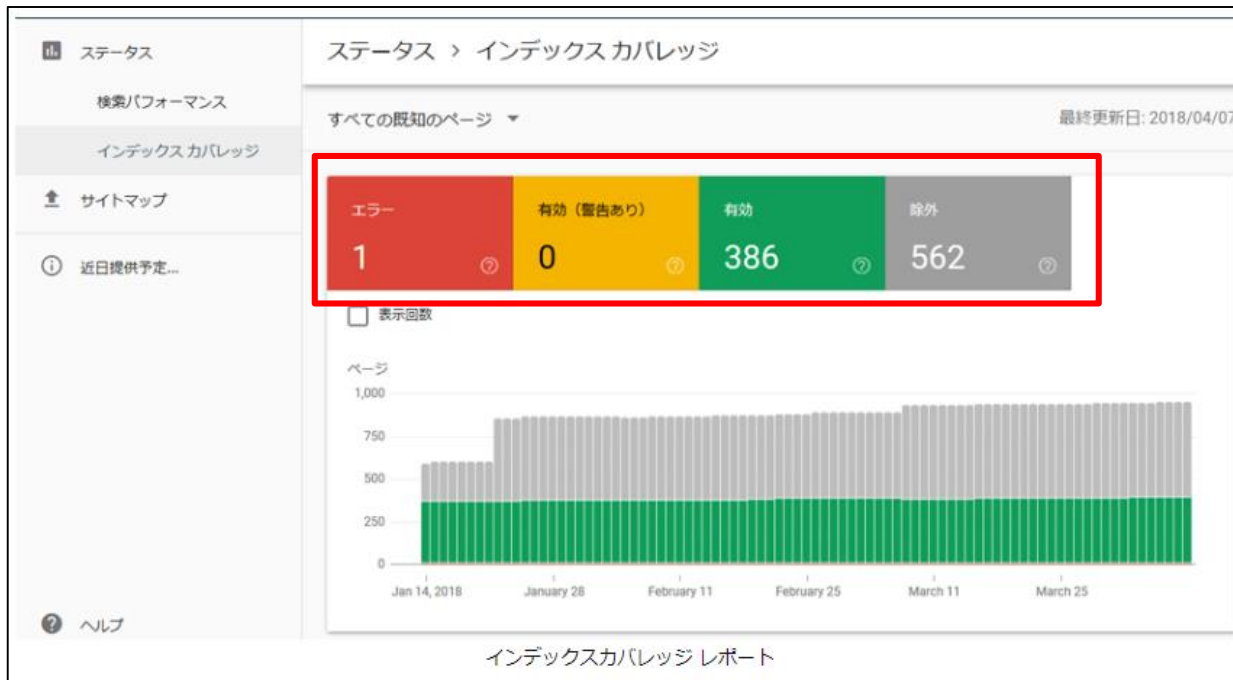
GoogleSearchConsole上でモバイルファーストインデックスが適応されているかどうか確認することが可能です。



インデックスクローラの箇所に、
「スマートフォン用 Googlebot」と表示されていれば
モバイルファーストインデックスが適用されています。

概要

どのページがインデックス登録されているかや、インデックス登録できなかったページの修正方法を確認できます。グラフの各バーは、Google が認識している URL の合計数を各ステータス（有効、エラーなど）別に表しています。Google のインデックスに登録されたページの情報が表示されます。



・エラー

ページはインデックスに登録されていません。

・警告

ページはインデックスに登録されているが、気を付けておくべき問題があります。

・除外

なんらかの理由（通常はユーザーによる対処が不可能）によって、ページはインデックスに登録されていません。意図的に除外されていて正しい動作であることもあります。

・有効

ページはインデックスに登録されております。

活用シーン

✓どのページがインデックスされているのか確認可能です。

✓ページがなぜインデックスされないのか確認可能です。

→「エラー」や「除外」ステータスのページの理由を確認し、対応策実施いたします。

インデックスガバレッジの「エラー」・「除外」内容の理由と対策方法を紹介いたします。

▼「エラー」ステータスの主な理由

・サーバーエラー（5xx）

ステータスコードが500番台のエラーが出ています。

→**サイト内部に問題がある場合が多く、phpやCGIプログラムなどの見直しが必要です。**

・送信された URL はソフト 404 エラーのようです

ソフト404とはページが存在しないにも関わらず、ステータスコード200が返される状態のことです。

→**存在しないページの場合には404や410のステータスコードを返すように設定しておきましょう。**

▼「除外」ステータスの主な理由

・代替ページ（適切な canonical タグあり）

canonicalタグの使用によって本来評価してもらいたいページの重複ページとして認識されています。

→**この項目に該当するページは対処する必要がなく、問題はありません。**

・ページが重複しています（canonical タグなし）

canonicalタグが設定されておらず、Googleから別ページと重複していると認識されています。

→**canonicalタグを設定する、該当ページを削除するなどの対策が必要です。**

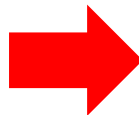
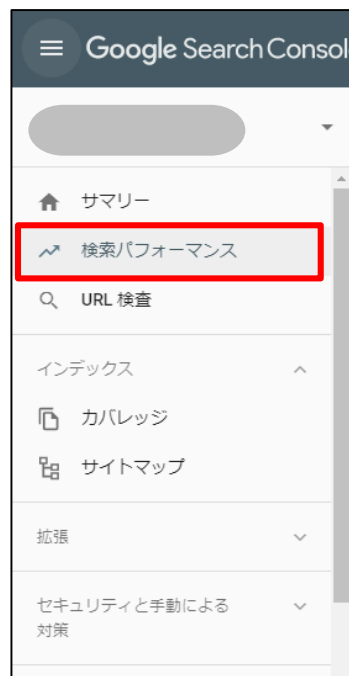
・クロールエラー

該当URLをクロールしたときにエラーが発生しています。

→**まずは、Fetch as Googleを使ってボットが正しくページにアクセスできるかを確認してください。**

概要

Google検索結果へのサイトの表示頻度、検索結果での平均掲載順位、クリック率、検索結果に関連付けられた特別な機能（リッチリザルトなど）といった、サイトの掲載結果に関する重要な指標が表示されます。

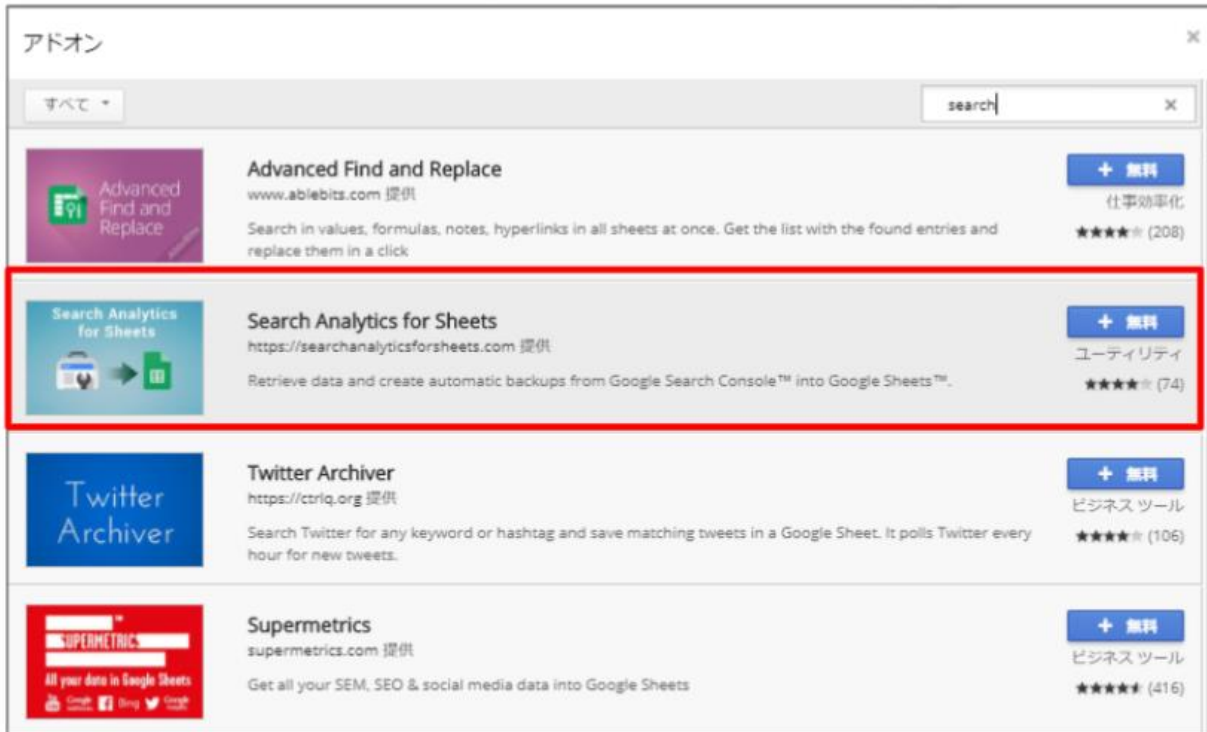


活用シーン

- ✓ 時間軸で検索トラフィックがどう変化したか、検索トラフィックはどこから来ているか、サイトがどのような検索クエリで検索結果に表示されやすいかなどを把握します。
- ✓ スマートフォンからの検索クエリを把握してモバイルでのターゲティングを改善します。
- ✓ Googleの検索結果でクリック率が最も高い（または低い）ページを特定します。

概要

Search Analytics for SheetはSearch Consoleのキーワードデータを自動的に抽出、蓄積することができる、スプレッドシートのアドオンです。Chromeのアドオンを使用することで毎月自動でキーワードのデータを指定の場所に蓄積していくことが可能な機能です。



※具体的な設定方法は別紙参照

活用シーン

- ✓ Analyticsでは確認できないキーワードのデータが閲覧可能です。
- ✓ サイトがどのような検索クエリで検索結果に表示されやすいかなどを把握します。
- ✓ 毎月自動で指定の場所に蓄積していき、効率的に改善策を実施します。

「Query」データを中心に分析したレポート例です。

▼クリック数

No	カテゴリ	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	合計	1,533	1,374	1,892	2,600	2,443	2,585	2,225
2		1,453	1,283	1,755	2,370	2,260	2,336	2,020
3		44	32	64	104	108	156	86
4		0	0	1	3	1	5	3
5		3	19	30	50	15	29	24
6		30	40	38	64	55	58	87
7		2	0	0	0	1	0	3

※クエリごとに設定
 メインキーワード
 aaa
 iii
 uuu

▼表示回数

No	カテゴリ	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	合計	189,229	225,221	251,599	282,692	244,077	255,457	271,314
2		131,126	138,264	128,914	140,948	111,473	104,006	100,634
3		21,375	43,085	71,370	66,422	68,214	62,326	71,367
4		3,759	9,355	829	9,189	11,195	22,626	24,539
5		828	1,493	1,760	2,574	1,744	2,007	1,922
6		20,317	20,562	30,325	29,725	16,690	34,849	45,278
7		166	224	12	36	837	544	885

※クエリごとに設定
 メインキーワード
 aaa
 iii
 uuu

各キーワードを含むキーワードの「クリック数」「表示回数」「クリック率」「平均掲載順位」の推移をまとめることで、どのカテゴリのキーワードが強化されたかの計測が可能です。

「Pages」データを中心に分析したレポート例です。

▼クリック数

No	カテゴリ	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	合計	1,533	1,374	1,892	2,600	2,443	2,585	2,225
2		1,453	1,283	1,755	2,370	2,260	2,336	2,020
3		44	32	64	104	108	156	86
4		0	0	1	3	1	5	3
5		3	19	30	50	15	29	24
6		30	40	38	64	55	58	87
7		2	0	0	0	1	0	3

※階層ごとに設定
/
/aaa/
/bbb/
/ccc/

▼表示回数

No	カテゴリ	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	合計	189,229	225,221	251,599	282,692	244,077	255,457	271,314
2		131,126	138,264	128,914	140,948	111,473	104,006	100,634
3		21,375	43,085	71,370	66,422	68,214	62,326	71,367
4		3,759	9,355	829	9,189	11,195	22,626	24,539
5		828	1,493	1,760	2,574	1,744	2,007	1,922
6		20,317	20,562	30,325	29,725	16,690	34,849	45,278
7		166	224	12	36	837	544	885

※階層ごとに設定
/
/aaa/
/bbb/
/ccc/

各URLを含むキーワードの「クリック数」「表示回数」「クリック率」「平均掲載順位」の推移をまとめることで、どのディレクトリが強化されたかの計測が可能です。

概要

Google のインデックスに登録されたページの情報が表示されます。AMP、構造化データ、インデックス登録での問題などが含まれます。正規ページのURL、noindex・nocrawlによるブロック、Googleインデックスに登録済みかどうか、といった情報が含まれます。



活用シーン

- ✓ URLの現在のインデックスステータスを確認します。
- ✓ 新規ページを作成しGoogleにインデックスのリクエストをします。
- ✓ レンダリングされたURLの表示します。